

## 計画ごみ質の検討方法について

### 1 ごみ質とは

ごみ質とは、可燃ごみの性状を示すもので、分析項目は表1-5-1のとおりです。

また、過去のごみ質分析値から、将来値を予測し、将来のごみ処理施設の設計に活用します。

表 1-5-1 ごみ質分析の項目

項 目	概 要
三 成 分 分 析	可燃分、灰分、水分の割合を分析
組 成 分 析	紙類、プラスチック類、厨芥類などの組成の割合を分析。一般的にはごみを乾燥した乾ベースで行う。
元 素 分 析	ごみに含まれる炭素（C）、水素（H）、窒素（N）などの元素組成を計算式により算出。
低 位 発 熱 量	<p>ごみの持つ発熱量を分析。実際に燃焼させる方法と、三成分等の分析力計算する方法がある。また、低位発熱量はごみの総発熱量（高位発熱量という）から水分の蒸発熱を差し引いたものである。</p> <p>なお、低位発熱量からごみ質を以下の3区分に分けることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高質ごみ：水分が少なく、熱量が高い時のごみ質</li> <li>・基準ごみ：平均的なごみ質</li> <li>・低質ごみ：水分が多く、熱量が低い時のごみ質</li> </ul>
単 位 体 積 重 量	ごみのかさ比重を分析

## 2 調査の手順

東海市及び知多市のごみ質の実績値を使用し、図1-5-1の手順に沿って、計画ごみ質を設定します。

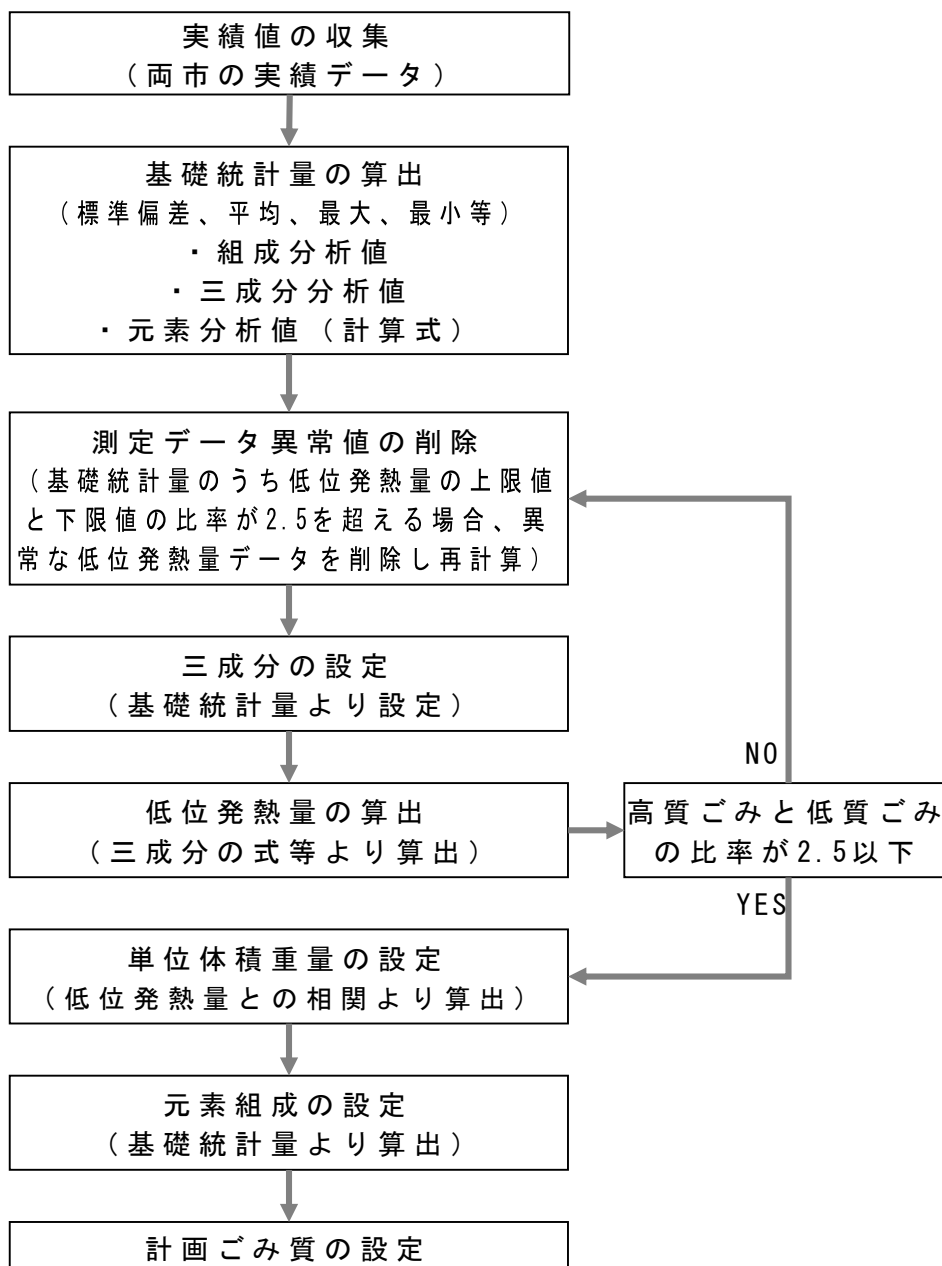


図 1-5-1 計画ごみ質の設定フロー